令和８年 11 月５日発行（毎月１回５日発行）通巻 735 号

中小企業の経営革新と連携組織の活性化を応援する活性化情報誌

ちば中小企業

2026 11

Chushokigyo-chiba　No.735

Contents

P３　活動予定 / お知らせ
中央会の主な事業等活動予定（11 月）
令和９年中小企業団体千葉県新春交流会 開催

P４　特集　豪雨から考える「これからの防災」

P８　中央会だより
組合士養成講習会、ふさの国商い未来塾開催他

P10　インフォメーション
令和８年８月千葉豪雨で被災した小規模事業者の皆様へ

P12　景況　情報連絡員報告を中心とした県内の中小企業動向
（令和８年９月期）

P14　全国先進組合事例
「子どもたちと織りなす、まちの未来」
（富士吉田織物協同組合）



表紙写真：台風25号による印旛沼被災箇所の復旧工事／千葉県成田市船方干拓地先「国土交通省関東地方整備局提供」（2026-09-28_ 5時30分頃撮影）

■バックナンバーを Web 版でご覧になれます。

バックナンバーをご覧になりたい場合、右のQRコード及び以下のURLから見ることができます。
URL　https://www.chuokai-chiba.or.jp

千葉県中小企業団体中央会

京葉銀行

BANK

皆さまのお役に立ちます!

～法人・事業者さま向けサポートメニュー～



京葉銀行は、法人・事業者さまをしっかりお支えします。

事業に関するさまざまなサポートをご用意しております。

事業サポートの一例

- 不動産活用
- 事業承継
- ビジネスマッチング
- 医療介護・アグリビジネス
- 産学連携
- 人材紹介

くわしくは京葉銀行の窓口でお気軽にお問い合わせください。
商品内容については、ホームページでもご案内しています。

京葉銀行 法人　検索

サポートデスク
0120-551-210

携帯電話からは
TEL.043-204-5480

受付時間：月～金 9:00～17:00（土・日・祝・12/31～1/3除く）

ちばぎん

＜法人・個人事業主の皆さまへ＞
資金管理の効率化・資金決済サービスのご提案は
ちばぎんにお任せください

こんなお悩みありませんか？

- □毎月、請求・入金確認が大変
- □訪問集金で、不在が多い
- □集金後の現金管理が心配
- □期日どおりに払ってもらえない
- □ATMが混んでいて支払に時間がかかる
- □複数の営業所があり、資金管理が大変



豊富な決済サービスでお悩みを解決します！

経理業務の効率化

インターネットEBサービス
Ｗｅｂ－ＥＢ

資金決済業務

代金回収業務

決済サービスや法人向け情報がたくさんつまったホームページはこちら

ちばぎん　法人　検索

お電話でのお問い合わせもお受付しております。
ちばぎんビジネスセンターTEL043-241-8981
受付時間：月～金　9:00～17:00(銀行休業日を除く)

【中小企業・小規模事業者の皆さまを
全力でご支援いたします!!】

金融支援

資金繰りの安定を
サポート!!

経営課題の解決を
アシスト!!

経営支援

お気軽にお問い合わせ、ご相談ください！

本　　店　TEL 043-221-8111
幕張サポートセンター　TEL 043-239-3285
松戸支店　TEL 047-365-6010
ホームページ　https://www.chiba-cgc.or.jp/

当協会HP

CHIBA GUARANTEE

中小企業のベストパートナー
千葉県信用保証協会

～あらゆる分野で
ビジネスをサポート～



千葉県内の中小企業の
行く先を照らし、伴走して、
元気にする

一般社団法人
千葉県中小企業診断士協会

〒260-0028 千葉市中央区新町１－２０
江澤ビル５階
TEL　043(301)３８６０
FAX　043(306)３９１５

中央会の主な事業等活動予定（11月）

令和８年10月７日現在

月日	曜日	内　容	担当部署
11/5	木	令和８年度金融懇談会	連携支援部
11/6	金	連携組織活性化研究会 対象：千葉県火災共済（協）	経営支援部
11/7	土	連携組織活性化研究会 対象：千葉県自動車車体整備（協）	経営支援部
11/10	火	地域組合等活動支援事業 東葛地域懇談会	連携支援部
11/11	水	第８回ふさの国商い未来塾	連携支援部
		組合等新分野開拓支援事業 対象：野田工業団地（協）	
		連携組織活性化研究会 対象：千葉県コンクリート製品（協）	
11/12	木	連携組織活性化研究会 対象：柏市工業団地（協）	連携支援部
11/17	火	連携組織活性化研究会 対象：四街道工業団地（協）	連携支援部
11/18	水	連携組織活性化研究会 対象：千葉県コンクリート製品（協）	連携支援部
11/19	木	第 78 回中小企業団体全国大会 会場：熊本城ホール（熊本県熊本市）	総務部
11/25	水	連携組織活性化研究会 対象：千葉県測量設計補償（協）	連携支援部
11/26・27	木・金	第９回ふさの国商い未来塾（福島県会津若松市・福島市）	連携支援部

千葉県中小企業団体中央会

令和９年中小企業団体千葉県新春交流会 開催のお知らせ

令和９年 1月22日（金） 15：15～

会場　ホテルニューオータニ幕張　千葉市美浜区ひび野２－120－３

本交流会は、中小企業組合活動に多大な功績を挙げられた方々をお祝い申し上げますとともに、会員各位の新たな交流とさらなる結束を深めていただくために開催するものです。

◎本交流会の開催案内及び参加申込書等は、本誌10月号に同封いたしました。締め切りは11月27日となっておりますのでよろしくお願いいたします。なお、様式は、中央会のホームページからダウンロード可能です。
本件に関するお問合せは、本会総務部までお願いいたします。（TEL 043-306-3281）

「中小企業ちば」では、今後の誌面作りの参考とするため、アンケート調査を実施しております。右（もしくは裏面）のQRコードよりご回答ください。

豪雨から考える「これからの防災」

「被災してから直す」から「被害を抑え、早く事業を戻す」へ

令和８年８月の千葉豪雨では、１時間に 100 ミリを超える猛烈な雨が数時間にわたり続いた地域もあり、河川の整備だけでは対応が難しい内水氾濫が各地で同時多発的に発生しました。道路、鉄道、下水道、ライフラインにも被害が及び、従来の治水・防災対策だけでは対応しきれない「都市型水害」の脅威が明らかになりました。

※千葉豪雨後の９月21日には、台風25号の被災も大きなものがありました。本稿では千葉豪雨について主に検証します。

今回の豪雨で何が起きたか

県の資料によると、千葉市では 24 時間で 360 ミリを超える降水量を観測し、平年の８月の総降水量の３倍以上となりました。大雨特別警報（レベル５）が発表されるまでの時間も極めて短く、状況が急速に悪化するなかで、企業を含む一人ひとりに自己判断が求められました。

短時間で危険度が上昇　→　道路冠水・内水氾濫　→　交通・ライフラインに影響　→　企業活動に影響

1 時間 100 ミリ超	約 3,100 台	48 箇所	206 箇所
猛烈な雨が数時間継続した地域も	道路上に発生した被災車両（最大）	県内 95 箇所の道路冠水注意箇所のうち冠水	下水道マンホールで損傷等が発生

出典：千葉県「『都市型水害に強い千葉県づくり』に向けたビジョン（概要）」（被害状況は令和８年９月 11 日時点の県公表資料による）

県が示した「３つの新たな視点」

県は、行政だけでなく企業・地域・県民一人ひとりが水害リスクを「自分ごと」として捉え、それぞれの立場で備え、行動する社会への転換が必要だとしています。そのうえで、次の３つを新たな視点に掲げました。

【図 1】都市型水害対策における３つの新たな視点

都市型水害対策における３つの新たな視点

❶「防ぐ」に加えて「備える」「しのぐ」「早く戻す」
❷「避難する・させる」から「危険空間に入らない・入らせない」へ
❸「市町村ごとの防災」から「流域・交通ネットワーク単位の防災」へ

出典：千葉県「『都市型水害に強い千葉県づくり』に向けたビジョン（概要）」

事業者にとっての意味

県は②について、企業による帰宅抑制や民間施設の協力による分散型の一時滞在など、「危険の中を動かない」ことを前提とした取組を進める方針です。**従業員を無理に動かさない判断や、事業所の浸水を抑えて早く業務を戻す備えが、これからの企業防災の基本**になります。

中小企業の「復旧」と「備え」

被災した中小企業への支援　～セーフティネット資金～

県は、令和８年８月千葉豪雨で被害を受けた中小企業者向けに、県制度融資のセーフティネット資金を用意しています。災害救助法の適用を受けた21市４町の事業者は、より低利な「市町村認定枠」も利用できます。

また、令和８年台風第25号により被害を受け経営の安定に支障を生じている方についても新たな融資対象者とします。

区　分	市町村認定枠（今回実施）	一　般　枠
融資条件	事業所のある市町村長の認定を受けた中小企業者（豪雨被害後１か月の売上が前年同月比で２割以上減少し、その後２か月も同様の見込みであること等）	豪雨により被害を受けた中小企業者（被災の事実を証明する書類が必要）
資金使途等	設備：10年以内／運転：７年以内	設備：10年以内／運転：７年以内
融資限度額	8,000万円以内	8,000万円以内
融資利率	1.5%～2.1%	1.8%～2.4%
保証料率	0.75%	0.4%～1.85%
利用期間	令和８年９月15日～12月14日	令和８年８月19日～令和９年３月31日

※市町村認定枠と一般枠は併せて利用できます。　出典：千葉県Webサイト掲載の比較表をもとに編集部で再構成
※利用条件・手続きは最新の県・市町村・金融機関の案内で要確認。台風25号については最新の千葉県HPをご確認ください。

事業所の浸水対策　「知る」→「守る」→「戻す」

県の「備える・しのぐ・早く戻す」の考え方を、事業所の備えに置き換えると次の３段階になります。

❶ 知る
- ハザードマップで周辺の浸水リスクを確認
- 電気設備・重要設備の設置場所を確認

❷ 守る
- 止水板・土のうなど出入口の浸水対策
- 重要設備の高所設置・かさ上げ
- 換気口・配管まわりの浸水対策

❸ 戻す
- 連絡体制・設備関係図面の整備
- 非常用電源・燃料の確保
- 復旧手順を決めておく

【図２】内容は国土交通省・経済産業省「建築物における電気設備の浸水対策ガイドライン」（県掲載）の考え方を、事業所向けに当会で整理したものです（同ガイドラインは建築物の電気設備が対象）。

中小企業の防災チェック　まず確認したい５項目

- □ ハザードマップで事業所周辺の浸水リスクを確認している
- □ 電気設備・重要設備の設置場所を確認している
- □ 止水板・土のう等の浸水対策を検討している
- □ 非常用電源・燃料等を確保している
- □ 災害時の連絡体制・復旧手順を決めている

参考：同ガイドラインの「燃料の備蓄」「連絡体制図・設備関係図面の整備」等を、中小企業向けに当会で整理

「被災してから」ではなく「被災する前」に

浸水リスクの確認や重要設備の保護、連絡・復旧体制の整理は、事業継続計画（BCP）や事業継続力強化計画づくりの出発点になります。次ページでは、地震・津波への備えと県の施策を紹介します。

豪雨・台風の次は、地震・津波にも備える

県が 10 年ぶりに見直した最新の被害想定から

千葉県は令和８年５月 26 日、地震被害想定調査（令和６・７年度）の結果を公表しました。前回（平成 28 年）に続く見直しで、新たに「房総半島東方沖の地震」（M8.5）を設定し、最大震度７、津波は外房を中心に広い範囲に及ぶと想定しています。県は、この調査を県民・地域・事業者の自助力・共助力の向上にもつなげるとしています。

県が想定する３つの地震

	千葉県北西部直下地震（M7.3）	大正型関東地震（M7.9／津波 8.0）	房総半島東方沖の地震（M8.5）
県内の最大震度	6 強	7	7
津　　波	想定なし（内陸の地震）	県南部沿岸の一部	外房を中心に広く浸水
全壊・焼失建物	約 76,000 棟	約 33,800 棟	**約 113,600 棟**
死　者　数	約 2,400 人	約 920 人	**約 42,100 人**
避難者（２週間後）	約 87.2 万人	約 19.0 万人	約 79.6 万人

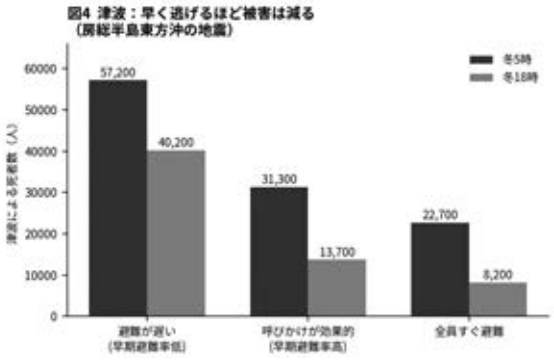
【図３】出典：千葉県「千葉県地震被害想定調査結果（概要）」令和８年５月。被害量は冬 18 時・風速８m/s など建物被害が最大になる条件での概算。想定は予知ではなく、条件により変わります。

事業者に直結：県北西部直下地震でのライフライン・経済被害

停電率 約 53%	約 257 万人	約 9.5 兆円	約 1,297 万トン
電力の供給が止まる割合（最大影響）	上水道の断水人口（最大影響）	直接の経済被害額	災害廃棄物の量

出典：同上。人口・建物が集中する県北西部（千葉市・習志野市ほか）は震度６強の想定。

「早く逃げる」「建物を強くする」で被害は減らせる





【図４・図５】出典：千葉県「千葉県地震被害想定調査結果（概要）」令和８年５月をもとに編集部で作図。図４は津波による死者数、図５は 1980 年以前築の全建物を耐震補強した場合などの試算。火災でも、感震ブレーカー設置率の向上（10%→ 25%）や耐震化などにより焼失棟数が約 31,800 棟から約 21,300 棟に減る試算が示されています。

事業者にとっての意味

発災時刻によって被害は大きく変わります。従業員が出社している時間帯、夜間や休日など、自社の「いちばん危ない時間帯」を想定し、建物・什器の安全確認、避難ルールの周知、停電・断水時の対応を決めておくことが重要です。

千葉県の施策と、事業者ができること

県の「想定」から「対策」へ、そして事業所の備えへ

県の主な取組

	地　震　・　津　波	豪　雨　・　水　害
想定・方針	地震被害想定調査（令和６・７年度）を公表 調査結果をもとに地域防災計画・地震防災戦略を修正・改定	「都市型水害に強い千葉県づくり」ビジョンを策定 有識者による検討会議で議論を深め、国・市町村と連携
県民・事業者への啓発	「ちば地震被害想定ホームページ」を改訂 地域別のリスクと対策をまとめた「ちば地震防災ガイド」を作成・配布	企業・地域・県民が水害リスクを「自分ごと」として備え行動する社会へ 防災情報の発信を県が支援（３つの新たな視点③）
市町村・地域との連携	被害想定の詳細データを市町村に提供し、地震ハザードマップ作成などを促進 津波避難計画策定指針を改定	流域・交通ネットワーク単位の防災へ 企業の帰宅抑制や民間施設の協力による分散型一時滞在などを推進

出典：千葉県「千葉県地震被害想定調査結果（概要）」「地震被害想定調査（令和６・７年度）」、「『都市型水害に強い千葉県づくり』に向けたビジョン（概要）」。取組は今後の検討・改定を含みます。

事業所の備え　災害別・早見表

	豪　雨　・　水　害	地　震	津　波
① リスクを知る	ハザードマップで事業所周辺の浸水リスクを確認	県の被害想定で自社周辺の震度・液状化リスクを確認	津波浸水想定を確認し、避難先・経路を決める
② 建物・設備を守る	止水板・土のう／電気設備の高所設置・かさ上げ	耐震性の確認／什器・設備の固定／感震ブレーカー	沿岸部は重要設備・データの保管場所を見直す
③ 人を守る	「危険空間に入らない」判断と社内ルール	安全確認後は無理に動かず施設内待機（一斉帰宅の抑制）	揺れたら、すぐ避難する。早い避難が被害を減らす
④ 戻す	連絡体制・設備関係図面・復旧手順	停電・断水に備えた非常用電源・燃料・備蓄	復旧の優先順位と代替拠点を検討

【図７】県資料の考え方（耐震化・感震ブレーカー・早期避難の効果、一斉帰宅抑制、浸水対策ガイドライン）を事業所向けに整理したもの。個別の対策は専門家・自治体の案内を確認してください。

次の一歩　事業継続力強化計画に取り組もう

事業継続力強化計画は、中小企業が作る防災･減災の事前対策の計画を経済産業大臣が認定する制度で、簡易版の BCP と位置づけられます。認定を受けると、税制優遇や金融支援、補助金の加点などの支援策が受けられます。県も BCP 策定支援（セミナーや相談・専門家派遣の案内）を行っています。

問い合わせ先

千葉県防災ポータルサイトはこちらから▶

BCP・事業継続力強化計画：千葉県 商工労働部経営支援課（電話 043-223-2712）
お近くの商工会議所・商工会

地　震　被　害　想　定：千葉県 防災危機管理部防災対策課 災害情報室（電話 043-223-3697）

令和8年度組合運営実務（組合士）養成講習会　開催

千葉県中央会は10月6日・14日・20日・29日の4日間、千葉市内において、「令和8年度組合運営実務（組合士）養成講習会を開催した。

本講習会は、全6回のカリキュラムで行われ、中小企業組合関係者を対象に組合の運営、会計等の基礎的・実務的知識の習得を目的と組合実務の専門家である「中小企業組合士」の養成講座も兼ねている。

第1回（10月6日）は、オリエンテーションの後、①中小企業等協同組合法及び組合定款の解説、②組合事務管理の実務、第2回（10月14日）は、①中小企業論・中小企業組合論・組合制度（制度史）、②組合士受験のための会計基礎、第3回（10月20日）は、①中小企業組合制度（概論）、②労務管理・労働法通論、第4回（10月29日）は、①中小企業関係法律と諸施策、②組合士受験のための会計決算を実施した。

なお、残りの2日の日程は、第5回（11月10日）①税務に関する出題ポイント、②組合会計問題演習、第6回（11月17日）①中小企業団体の組織に関する法律、商店街振興組合法の基礎及び組合制度問題演習、②組合運営問題演習となっている。





↑組合士養成講習会の様子

令和8年度 組合後継者育成事業（第2回女性経営者等交流会）開催

令和8年度 千葉県異業種交流融合化協議会 中小企業施策研究会　開催

今年度は、第2回女性経営者等交流会と千葉県異業種交流融合化協議会の中小企業施策研究会を初めて合同開催した。出席者は、千葉県中小企業団体レディース中央会会員及び県内女性経営者、そして中小企業施策研究会会員が出席した。

2部で構成されており、第1部では、研究会として、株式会社千葉ステーションビルの担当者より、「ペリエ千葉の人材育成や組織運営に関する工夫や取り組み」と題した講演が行われた。



↑研究会の様子

第2部では、視察を行い、2班に分かれてバックヤードや各フロアを見学し、フロア構成や来館者の動線、店舗配置等について説明を受けた。特に、来館者の流れを意識したフロア構成や店舗配置の工夫、ターゲット層のニーズを踏まえた店舗誘致など、施設全体の利用促進に向けた取組について詳しく伺った。また、バックヤードでは従業員向けの設備や社内理念を掲示したスペース等も見学し、従業員の働きやすさや意識向上に向けた工夫についても説明を受けた。参加者同士で積極的なコミュニケーションを図ることができ、有意義な研究会となった。



↑視察の様子

「熊本地震義援金」ご協力、ありがとうございました

このたびの令和8年熊本地震義援金につきましては、ご賛同・ご協力頂き、誠にありがとうございました。

皆様からお寄せいただいた本義援金は101組合・団体、449万円となり、ご協力いただいた皆様方の名簿等を添えて、熊本県中央会等の中小企業団体関係者の支援・激励に役立てていただくべく、全国中央会へ送金させていただきました。

このたびのご厚情に対し、心から深謝申し上げます。

第5・6回 ふさの国商い未来塾 開催

千葉県中央会は、9月30日に千葉市内にて第5回、10月14日に東京都世田谷区にて第6回ふさの国商い未来塾を開催した。本講座は、全10回のカリキュラムで行われ、「まちづくりは、人づくり　良い街には良きリーダー」を理念に、活力ある地域づくりを担うリーダーの養成を目的に毎年開催している。第5回は、岡崎まちゼミの会　代表 松井 洋一郎氏より、「まちゼミ・オンラインまちゼミ」と題した講演が行われ、店舗を取り巻く環境の変化や新規顧客獲得に向けた「まちゼミ」の取組について説明があった。

店舗や店主自身を知ってもらうことで新たな顧客との接点をつくるほか、オンラインでのサービス等、新たな事業展開にもつながる事例が紹介された。

また、複数の事業者が連携する「コラボレーションまちゼミ」では、専門知識を組み合わせることで魅力的な講座を企画でき、事業者間の交流や地域活性化にもつながるとの説明があった。後半にはワークショップを行い、参加者が花屋を題材にまちゼミの講座テーマを検討し、各班から様々な企画案が発表された。

第6回は、一般社団法人おやまちプロジェクト代表理事 高野 雄太氏より、「尾山台のまちづくりの取り組みについて」と題した講演が行われ、東京都市大学との連携や地域住民・学生が主体となったまちづくりについて説明があった。

「おやまちプロジェクト」では、住民や学生など多様な主体が関わり、交流を重ねることで活動が生まれていく「おやまちサイクル」について説明があった。さらに、人工芝やベンチ等を活用して道路を交流空間とする事例など、商店街を買い物の場だけでなく、地域の人々が交流し、暮らしを豊かにする場所として捉える取組が紹介された。その後、尾山台駅周辺を視察した。


↑松井 洋一郎 講師



↑高野 雄太 講師

11月～12月は「労働保険未手続事業一掃強化期間」です。

労働保険は、労災保険と雇用保険の総称です。農林水産の事業の使用労働者5人未満の個人事業を除き、労働者1人でも使用する事業主は、労働保険徴収法により労働保険の加入手続きを行う必要があります。

★労災保険は、労働者が業務災害や通勤災害を被ったときに、療養補償や休業補償などの必要な保険給付を行う制度です。

★雇用保険は、労働者が失業した場合に失業等給付を行うほか、事業主の方には失業予防及び雇用の改善等の措置に対して各種助成金を支給する制度です。

いずれも事業主に加入が義務付けられています。未手続の事業主は至急、加入手続きを行ってください。

詳細については、千葉労働局保険徴収課（℡：043-221-4317）又は、最寄りの労働基準監督署、ハローワーク（公共職業安定所）にお尋ねください。

令和8年10月15日時点版

令和8年8月千葉豪雨で被災した小規模事業者の皆様へ

千葉県被災小規模事業者再建支援事業

令和8年8月千葉豪雨により**被災した小規模事業者**を対象として、**事業再建に必要な設備等の修繕、購入に要する経費**の一部を支援します。

【事業目的】

県内に事業所を有する小規模事業者が、事業の再建を目的として実施する修繕、設備導入等を支援

【補助対象者】

千葉県内に事業所を有する小規模事業者

※　罹災証明書、被災証明書など被災した事実の分かる証明が必要。
※　事業終了1年後までにBCP（事業継続力強化計画を含む）の策定が必要。

【補助上限】

100万円(下限10万円)

※商工会、商工会議所による支援を受けることが必要。

【補助率】

２／３以内

※保険金が支給済み又は支給見込みの経費は除く。

【対象経費】

①施設修繕費、②機械装置費、③設備廃棄費

※　設備廃棄費は、施設の修繕等と併せて実施するものに限る。
※　**8月13日以降の千葉豪雨により被災した日以降に発生した経費を遡って補助対象。**
※　車両購入費は対象外。

※詳細は、お近くの商工会、商工会議所までお問合せください。

千葉県 chiba prefecture

←こちらからアクセス可能です。
詳細は、決まり次第しますので、しばらくお待ちください。

(県HP) https://www.pref.chiba.lg.jp/keisei/genkist/8gatsugouu-hozyokin.html

活用例①

令和8年8月千葉豪雨により、**床上浸水が発生しリフォーム**が必要になった。支援機関から本事業のことを聞き、**床材と壁紙の張替え**に対して補助金の交付を受けることができた。



- 床の張替え　90万円
- 壁の張替え　30万円

⇒ 補助金額　**80万円**
（補助対象経費の２／３以内）

活用例②

浸水により、**業務用冷蔵庫が水没**して、使用不可になった。事業再開に不可欠であったため、**被災翌日に発注**し、翌週には営業を再開することができた。その後、補助金申請を行い、経費の一部について補助金を受給することができた。



- 業務用冷蔵庫180万円

⇒ 補助金額　**100万円**
（補助上限100万円）

申請方法等

原則、電子申請

※書面申請も可能とする予定です。
※制度が決まり次第公表しますのでお待ちください。

【想定スケジュール】

令和８年１１月中旬　申請受付開始
令和８年１２月中旬　申請締切（１回目）
令和９年　１月上旬　申請締切（２回目）

※　内容は変更になる場合があります。詳細は、今後公開する申請要領をご確認ください。

問い合せ先

下記URLから最寄りの商工会、商工会議所にお問合せください。

- **商工会**<https://www.chibaken.or.jp/shokokai_list.php>
- **商工会議所**<http://www.cfcci.or.jp/link01/>

情報連絡員報告を中心とした

県内の中小企業動向

令和８年９月期

情報連絡員50名　回答数50名

全体概要

前月と比べての動向（令和８年８月⇒令和８年９月）

製造業売上高	「増加した」業種：４⇒８【増加】	「減少した」業種：９⇒５【減少】
非製造業売上高	「増加した」業種：11⇒８【減少】	「減少した」業種：８⇒12【増加】
業界の景況	「好転した」業種：２⇒１【減少】	「悪化した」業種：９⇒14【増加】

前年同月と比べての動向（令和７年８月⇒令和８年９月）

製造業売上高	「増加した」業種：３⇒２【減少】	「減少した」業種：８⇒12【増加】
非製造業売上高	「増加した」業種：10⇒６【減少】	「減少した」業種：７⇒16【増加】
業界の景況	「好転した」業種：２⇒１【減少】	「悪化した」業種：11⇒17【増加】

製造業

■製麺製造　【県内全域】

前月の数値が低調であったため売上高は前月比で増加したものの、その幅は小さく、前年同月比では落ち込んでいる。業界では倒産件数が前年に比べ増加しているほか、粉価（原料小麦粉の価格）が12％程度上昇する見込みである。

■しょう油・食用アミノ酸製造業【県内全域】

８月の組合員のしょうゆ出荷量は前年同月比85・６％と大きく減少し、年間累計でも同98・３％と減少に転じた。一方、しょうゆ加工品の出荷量は同１０５・７％と増加基調を維持している。

■水産食料品製造　【南房総市】

技能実習生の入国が前月・前年より多かったことから、売上・収益が増加した。一方、主原料であるアジ・サバ・イワシ・サンマの不漁により、業界全体として非常に深刻な状況にある。組合員数は横ばいで推移している。

■パン・菓子製造　【県内全域】

（菓子）８月の千葉県内における豪雨災害に続き、台風25号により組合員に多数の被害が発生し、景況は悪化している。

（学校給食パン・米飯）台風等の天候の影響により、一部で業況が悪化した。

■牛乳小売　【県内全域】

業況の変化は特になし。組合事業としては、年末のお客様謝恩キャンペーン抽選会の準備を開始した。12月上旬の応募締め切りに向けて参加者を募っている。

■木材・木製品　【県内全域】

台風や長雨などの影響により、原木の入荷が少ない状況である。製品については、管柱の入荷が特に悪いものの、全体的に価格の変動は見られない。

■電気めっき　【県内全域】

売上高は前月比・前年同月比ともに増加した。全体として収益状況および景況は前年同月比で「不変」であるものの、「好転」の傾向も見受けられ、来月以降の継続が期待される。

■鉄工　【千葉市】

受注があまり伸びないとする組合員が多い。原材料等の仕入価格の上昇と人件費の上昇により、引き続き収益環境は厳しい状況にある。

■機械部品製造　【野田市】

前月比では、稼働日数の増加により売上・利益ともに増加した。

前年同月比では、売上は減少し、利益は変わらなかった。雨天が多く、売上に多少の影響があった。

■機械部品製造　【流山市】

政府による補助金があるとはいえ、電気料金の上昇幅が大きく補助が追いついていないため、価格転嫁もできない状況である。収益状況は前月比・前年同月比ともに悪化した。

■金属製品　【船橋市】

在庫調整に伴う低迷期からは回復しているものの、1年前の通常レベルで横ばいの状況である。

■採石　【県内全域】

今月は主な出荷が終わり、前月比および前年同月比は下回ったものの、前年比では149%の状況である。今後予定されている東京港の新海面処分場の護岸建設工事や、横浜港の新本牧地区の護岸工事等に期待している。

非製造業

□医薬品卸売　【県内全域】

令和8年9月の稼働日数は19日で、前月の20日より1日少なかったが、売上高は前月を上回った。また、前年同月の稼働日数は20日であり、前年より1日少なかったが、売上高は増加した。稼働日数が前月および前年同月を下回る中、売上高は順調に推移している。

□青果卸売　【千葉市】

8月の豪雨、台風25号と続いた大雨の影響により、青果物の市況は月の後半に高値で推移し、売上高は伸びたものの、収益面では厳しい状態である。今後の影響についても注視する必要がある。

□食肉卸売　【成田市他】

今年は豚肉相場の上昇がなかった。飼料価格が上昇する一方で豚肉相場は上昇しないことから、養豚農家の経営は厳しいものになると想定される。

□乾物卸売　【県内全域】

一向に景気の良さが感じられず、来年の消費税減税によってもどうなるか見通せない状況である。業界では海苔離れにより動きが大変鈍く、天候だけを理由にはできない状況である。

□小売　【柏市】

大雨・長雨の影響により、客足が戻らない状況である。組合事業としては、秋恒例のオータムスクラッチキャンペーンを開催予定である。

□青果小売　【千葉市】

8月からの長雨などの影響で秋野菜の入荷が減少し、高値相場となってきている。売上も減少してきており、今後が不安な状況である。

□中古車仕入・販売　【県内全域】

お盆の豪雨に続き、台風25号による冠水車の影響がどのように働くかが景況動向の鍵になると考えられる。車業界では、千葉豪雨の影響がまだ残る中での台風25号による被害であるため、車検付きですぐに乗れる車が高値で取引される見込みである。

□小売　【大多喜町】

大雨や台風等の悪天候の影響により、通常どおりの営業が困難となるなど、各業種とも厳しい状況となった。近隣スーパーにおいては臨時休業や営業時間短縮が実施されたことから、各店舗の売上増加が見られた。

□二輪自動車小売　【県内全域】

千葉県のオートバイ販売台数は、前年同月比で軽二輪が104・8%、小型二輪が85・8%となっており、軽二輪は増加、小型二輪は減少した。

□商店街　【千葉市】

業種により人手不足の傾向が見られ、採用が困難となっている(コンビニ他)。業界では、飲食(レストラン)の廃業が1件あった。

□小売・サービス　【野田市】

加盟店の小売・飲食業について、客足は一定程度あるものの、物価高による節約志向が強く、売上を伸ばしにくい状況である。仕入・人件費などのコスト上昇も続き、事業者にとっては厳しさが残る。

□ソフトウェア　【県内全域】

景況に特に大きな動きはない。業界では、JERAなどが千葉市に国内最大級のAI向けデータセンターを建設する計画が発表された。

□建設　【県内全域】

組合員による9月1日から9月30日までの県内建設関連の公共工事の落札結果は、272件／119億3,300万円となった。前年同月比では、31件減、受注高18億9,500万円減となっている。

□貨物運送　【県内全域】

9月の売上は前月比で増加したものの、前年比では減少となった。石油化学製品の生産が減少し、運送業にも影響が出ている。

テーマ　特徴ある活動事例

「子どもたちと織りなす、まちの未来」

富士吉田織物協同組合

背景・目的

当組合は、昭和26年6月に山梨県富士吉田市にて設立。富士吉田地方は長年、織物産地としてＯＥＭ需要を中心に発展してきたが、国際競争の激化に伴うＯＥＭ市場の縮小により事業モデルの転換 を迫られていた。従来の問屋依存の取引構造では、展示会等で産地の存在感を十分に発揮できていなかったことから、オリジナル商品の開発による自立的な事業基盤の確立を目指すことになった。同時に、地元住民の産地意識の希薄化に危機感を抱き、地域一体で行動を起こす 必要性を認識するようになった。

取組みの手法と内容

ＯＥＭ主体の事業展開からの転換を図るべく、２００９年より東京造形大学の学生と協働し独創的な自社商品の開発に取り組んでいる。

学生たちの既成概念にとらわれない色彩や素材の提案に試行錯誤を重ねた結果、この取り組みを契機に富士吉田が織物産地であるという認知度は向上し、２０１６年には富士吉田市主催の「ハタオリマチフェスティバル」が開催されるまでに発展した。この祭りの盛況を受け、クラウドファンディングによる資金調達にも成功し、その資金をもとに、１０００年以上の歴史を持つ織物産地としての文化を次世代へ継承するための書籍『ハタオリ学』を刊行。本誌３３，０００部、副読本『ハタオリ学ミニブック』２０，０００部を発行し、県内図書館への蔵書として貸し出すほか、市内の小中高等学校における郷土学習の教材としても活用されている。

官民連携と教育への波及

こうした活動を通じて産業は徐々に活性化し、富士吉田商工会議所を始めとして、山梨県、富士吉田市、ＪＥＴＲＯ、民間制作会社など、官民が連携した地域振興体制が構築された。こうした機運は教育現場へも波及し、小中高等学校から工場見学の申込が増加するなど、子どもたちや教員の関心を喚起している。

今後は、織物文化のさらなる浸透と地域への愛着醸成につながっていくことが期待される。

成果とその要因

ＯＥＭ主体からの方向転換を図る中、東京造形大学の学生との共同プロジェクトにより産地の知名度が向上した。クラウドファンディングで資金を募り刊行した『ハタオリ学』は学校教育の教材として活用され、工場見学の実施は地域文化の継承に繋がった。

成功の要因は、関係者の緊密な連携と危機感の共有と変革を躊躇わなかった姿勢にある。

富士吉田織物協同組合

住　所：〒403-0004
山梨県富士吉田市上吉田2-5-1
ハタオリマチ案内所内
設　立：昭和26年６月
ＵＲＬ：https://fujiyoshida.yamanashi-tex.jp/
主な業種：製造業（繊維工業）
組合員数：106人



↑『ハタオリ学』を使用した富士山学習の授業風景



↑制作した書籍『ハタオリ学』

“テクノスポット”

集団化で発展し続ける企業集団

千葉鉄工業団地協同組合

〒262-0012　千葉市花見川区千種町295番地２
ＴＥＬ：043-259-0201(代)　ＦＡＸ：043-259-0204
Ｅ - mail：tekko@chiba.email.ne.jp
ホームページ：https://www.tekko.jp/
組合事業を支える共同出資会社　株式会社千葉コンビナックス

車を買うなら JU千葉

千葉県中古自動車販売商工組合

組合加盟店へご相談ください



加盟店（ＪＵメンバーショップ）は、
JU千葉　検索



事務局　〒２６３－０００１
千葉県千葉市稲毛区長沼原町４２１
ＴＥＬ０４３－２５７－５２５７
ＨＰ　http://www.ju-chiba.jp

税理士は暮らしのパートナーとしてあなたの信頼に応えます

ほっとライン 千葉税協　千葉県税理士協同組合

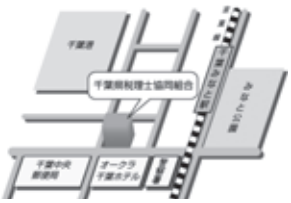


～申告制度の担い手として～

税理士は、税の専門家として納税者が自らの所得を計算し、納税額を算出する申告納税制度の推進の役割を担います。

平成21年度 千葉県中小企業団体中央会指定モデル組合





〒 260-0024　千葉市中央区中央港 1-16-12
TEL. 043-247-6250　FAX. 043-247-6568
HP. https://www.chiba-zeikyo.or.jp/

≪ブックマート≫
TEL. 043-247-5437　FAX. 043-247-6568

≪松戸出張所≫
〒 271-0092　松戸市松戸 1879-1
松戸商工会館 3 階
TEL. 047-366-2174　FAX. 047-365-6813



釣りボート・遊ボート・釣り具

TKK

自然の生きているコミュニティゾーン

高滝湖観光企業組合

〒290-0557　千葉県市原市養老字柏野1365-1
TEL　0436-98-1277
FAX　0436-98-1279

E-mail　FJP16253@nifty.com
URL　https://www.takatakiko.jp

県央における商業と物流の中核基地

もばらオロシティ

「情報と物流のロジスティクス」を標榜する当卸団地は、
地域に密着した商業の中核として
個性と活力にあふれた企業集団を目指してまいります。



茂原卸商業団地協同組合

〒297-0074　千葉県茂原市小林1978-8
TEL. 0475-24-6101　FAX. 0475-24-6103
https://mobara-orocity.com

県内の消防防災に関する設備工事・保守点検業務・防災機器・用品販売を取り扱う専門業者によって組織されています。

地域活性化並びに防災協力に幅広く応援いたします。

千葉県消防設備協同組合
（官公需適格組合）

260-0005　千葉市中央区道場南1-9-15
TEL 043-306-9321. Fax 043-306-9322
https://www.shosetukyo.net

千葉県商店街連合会
Chiba Prefecture Shopping District Association

県内のがんばる商店街を応援しています。
商店街を通じたまちづくりや地域活性化のための活動を幅広くご支援いたします。



活動はこちら

〒260-0015
千葉市中央区富士見２丁目22番２号
千葉中央駅前ビル３階
（千葉県中小企業団体中央会内）
TEL：043-306-2427 / FAX：043-227-0566
HP：https://www.chuokai-chiba.or.jp/shoutengai/

千葉県信用金庫協会

県内５信用金庫
１３３ 店舗のネットワーク

千葉信用金庫
千葉市中央区中央 2-4-1　TEL 043-225-1111

銚子信用金庫
銚子市双葉町 5-5　TEL 0479-25-2100

東京ベイ信用金庫
市川市新田 4-9-2　TEL 047-703-2111

館山信用金庫
館山市北条 1634　TEL 0470-22-8115

佐原信用金庫
香取市佐原イ 525　TEL 0478-54-2121

この街と生きていく
SHINKIN 信用金庫

全国ネットで再就職と出向を支援します

＼働くと雇用をサポート／
相談・支援 無料

❶ 離職する従業員の再就職をサポート
❷ 人材を確保したい企業に対するサポート
❸「キャリア人材バンク」で高齢者の再就職をサポート
❹ 雇用を維持するための在籍型出向をサポート
❺ 社員の人材育成やキャリアアップの出向をサポート
❻ 従業員のスキルアップや研修を目的とするセミナー（有料）


サイジョブさん

job sanko ジョブ産雇
公益財団法人産業雇用安定センター
千葉事務所　TEL：043-216-3670




しおさいの香る道の駅
オライはすぬま



物産館「喜太陽」　レストラン「蓮味」
地域の新鮮野菜を販売　特産品を活かした豊富なメニュー

〒289-1806　山武市蓮沼ハの4826
TEL:0475-80-5020　FAX:0475-86-3322
https://oraihasunuma.com/
運営：オライはすぬま企業組合




Shinkumi Bank
信用組合
しんくみ

ちかくにいるから、
チカラになれる。

房総信用組合　茂原市高師町 1-10-5　TEL 0475-22-5111

銚子商工信用組合　銚子市東芝町 1-19　TEL 0479-22-5335

君津信用組合　木更津市潮見 3-3　TEL 0438-20-1122

千葉県信用組合協会

千葉市中央区新町18-12（第8東ビル 507号室）
TEL 043-216-2492　Fax 043-216-2493



こつこつきちんと　あなたのため
こつこつきちんと　みんなのため
こつこつきちんと　地球のため
こつこつきちんと　明日のため
こつこつ愛して　こつこつ生きてるあなたを、
わたしたち大樹生命も、こつこつきちんと　応援します。

BESTパートナー
大樹生命
日本生命グループ

大樹生命保険株式会社　https://www.taiju-life.co.jp/
千葉支社　〒260-0013 千葉市中央区中央3-9-16 大樹生命千葉中央ビル　TEL:043-225-7389
柏支社　〒277-0005 柏市柏1-2-38 さくら柏ビル　TEL:04-7164-7153



マスコットキャラクター「てんけんくん」

千葉県自動車整備商工組合
https://www.caspa.or.jp/

本　　部	〒261-0002	千葉市美浜区新港156	043-241-7251
千葉支所	〒261-0002	千葉市美浜区新港156	043-241-7255
習志野支所	〒274-0063	船橋市習志野台8-19-8	047-467-8881
野田支所	〒278-0013	野田市上三ヶ尾207-21	04-7120-2031
袖ヶ浦支所	〒299-0265	袖ヶ浦市長浦580-81	0438-62-4041

商工組合立　専門学校　千葉県自動車大学校
https://cats.ac.jp
〒261-0002　千葉市美浜区新港156　043-247-0848

welcome to oasis

人と車の良い関係、車と地球環境との調和、
即ち、新しい時代の車環境創造業を提示してまいります

BM

ビルメンテナンスのトータルコーディネート
官公需適格組合

千葉県ビルメンテナンス協同組合

〒261-8550
千葉市美浜区中瀬２丁目１番　幕張メッセ内
ＴＥＬ（０４３）２９７－９７７１
ＦＡＸ（０４３）２９６－０７５３
https://cbm.or.jp
E-mail:cbm@cbm.or.jp

自動車共済

中小企業の皆様のニーズに応えた商品をラインアップ！
あたらしい自動車共済にご期待ください！

自動車共済は中小企業のみなさまのための制度です。



安心補償
制度充実
相互扶助

・フリート契約（10 台以上の契約）がお得！
経費節減に是非お役立て下さい。
・業務で使用するお車も同じ掛金です。

いつでも、どこでも安心！ロードアシスタンスサービス（全車種対象）

ロードアシスタンスサービスは、ご契約のお車が走行不能になった場合の応急処置・レッカーけん引の費用を補償する他、燃料切れ時の給油サービス(最大10ℓ無料、共済期間中1回)や雪道・凍結路面でのスタック引出しサービス(雪道用タイヤチェーン・雪道用スタッドレスタイヤ装着の場合のみ)も行います。



お申込み
お問合せ

関東自動車共済協同組合
千葉県支部　〒260-0015　千葉市中央区富士見2-22-2 千葉中央駅前ビル6階　TEL 043-224-5222

研修・会議・総会に

千葉県電工会館 総合研修センター

140名様収容（スクール形式2人掛け）　車椅子バリアフリー　駐車場14台



料金　1日（9時～17時）77,000円(税込)～

千葉県電気工事工業組合
千葉市中央区道場南1-9-15
TEL 043-224-6086

ピカッと光る情報を　ここから発信！
PIKALA（ピカラ）
うすいコミュニティーひろば



「PIKALA(ピカラ)」は、
＜地域の新たな憩いの場＞です。
地域交流や世代間交流、観光、
イベント、ビジネスなど
さまざまな面でご活用いただく
ことを目指しているコミュニティー
イベントスペースです♪



コワークdeレイクピア
京成線「京成臼井駅」
南口徒歩1分
レイクピアウスイ内にある
コワーキングスペース！
1時間利用からお気軽に
どうぞ♪

レイクピア ウスイ



臼井ショッピングセンター協同組合
〒285-0837 千葉県佐倉市王子台1丁目23
TEL043-461-1871　FAX043-461-1960
HP　https://lakepia.or.jp/

活性化情報誌
中小企業ちば
Publicity magazine
by Chiba Federation of Small Business Associations
Chushokigyo-Chiba

令和8年11月5日発行
（毎月1回5日発行）
11月号　第735号

発行　千葉県中小企業団体中央会
〒260-0015 千葉市中央区富士見2-22-2
千葉中央駅前ビル3F
電話 043・306・3281



千葉トヨペット
〒261-8585 千葉市美浜区稲毛海岸4-5-1
お客様相談 テレフォン（本社） 0120-161672
ホームページ https://www.chibatoyopet.co.jp

ちば興銀
法人向けインターネットバンキング
ちば興銀 コスモスWEB

インターネットでオフィスが銀行の窓口に

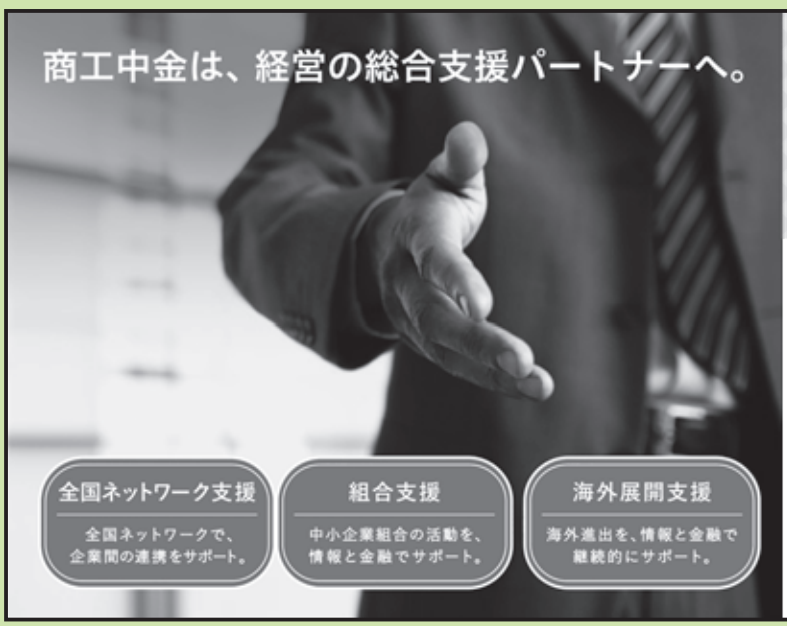
簡単
●インターネットに接続できるパソコンさえあれば、新たな機器やソフトを購入することなくご利用可能です。

便利
●オフィスに居ながらにして貴社口座の預金残高や入出金の状況等を確認することができます。また、振込・振替、総合振込、給与（賞与）振込、地方税納入等が行えますので経理事務の省力化が図れます。

低コスト
●契約料は無料です。また、専用のソフト・端末が不要ですのでご利用にあたり特別な費用負担がかかりません。
●月間基本料は低コスト、振込手数料も窓口をご利用いただくより、お得です。

安全
●最新の暗号化技術（128ビットSSL暗号化通信方式）の採用により、お客さまの情報を確実に保護。
●ログインID・ログインパスワード、電子証明書等により、不正利用を防ぎます。

くわしくは下記フリーダイヤル、またはお近くのちば興銀の窓口までお気軽にお問い合わせください。
ちば興銀 EBサービスセンター 0120-122-606 受付／土・日・祝日を除く 9:00～18:00
千葉興業銀行 http://www.chibakogyo-bank.co.jp/



1 高めの金利設定 ※当金庫内比較
2 固定金利の半年複利
3 選べる期間 1年・2年・3年
定期預金 個人のお客さま向けの マイハーベスト

人を思う。未来を思う。
商工中金
千葉支店 043(248)2345
〒260-0031千葉市中央区新千葉1-4-3
WESTRIO千葉フコク生命ビル9階
松戸支店 047(365)4111
〒271-0092 松戸市松戸1846-2

「中小企業ちば」への感想・要望はこちら